



新しい春を迎えて

園長 鳥塚 恵子

今年も新しい春がやってきました。改築前、最後の春の園庭の木々から可愛らしい緑の葉っぱが芽吹いています。保護者の皆様におかれましては、お子さんのご入園・ご進級、心よりおめでとうございます。

柳町こどもの森は文京区で唯一の幼保一元化施設です。1歳から3歳のお子さんは柳町保育園児として、4・5歳は柳町幼稚園児としてお預かりします。制度の区別はありますが、幼稚園教諭と保育士が教育と養護を一体的に行い、柳町こどもの森の園児として、お子さんの健やかな成長に向け、日々保育に努めております。

園の目標は「感じる心をもつ子ども」「友達と元気に遊ぶ子ども」「遊びを創り出す子ども」です。今年度も「体を動かすことを楽しむ子どもの育成」をテーマに、改築でいよいよ園庭が無くなることを踏まえ、実践研究を進めてまいります。



乳幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものです。保護者の皆様と手を携えて一緒にお子さんを育ててまいりましょう。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

また、新型コロナウイルス感染症の対応については、今後も注視してまいりますので、ご協力のほど、どうぞよろしく願いいたします。

ご入園、ご進級おめでとうございます

保育長 原 美砂

春、今年も新入園の方を迎える季節となりました。

柳町保育園にご入園、そしてご進級されました皆様、心よりおめでとうございます。

目まぐるしい日々の状況ですが、春になり桜の花が咲き、子どもたちの屈託のない笑顔を見ると、気持ちが明るくなりますね。

新しい環境に戸惑う姿が見られるかと思いますが、子どもたちも保護者の方々も職員もホッとできる安心の場所になりますよう努めてまいります。保護者の方々と職員一同と協力して、子どもたちの育ちを見守り、保育を進めてまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。